

7. 定期的保守点検項目一覧

溶媒

◎タンクフィルタ

処置) 定期的に超音波洗浄をして下さい

備考) 錆が出ると気泡を発生しやすくなります

◎溶媒瓶

処置) 定期的に洗浄してください

備考) ゴミ、ほこり等を取り除いてください

ポンプ

◎ポンプシール

処置) ヘッド部より洩れがないかまた圧力の変動など無いか点検する

備考) 保証寿命以内でも異常が見られれば交換をする

◎チェック弁

処置) 圧力の変動、送液不良などあれば分解洗浄をする

備考) 劣化がひどい場合は交換する

◎プランジャ

処置) 溶媒に緩衝液等(塩溶媒)を使用した場合はプランジャ
洗浄ポートへ水を流し洗浄して下さい

備考) プランジャの劣化が見られる場合は、交換が必要です

検出器 (RI-5)

◎パージバルブ

処置) PURGE スイッチを押しても、動作音がしない

備考) 電磁式バルブのため、劣化などがありえる

◎光軸調整

処置) オートゼロがきかないなど光軸調節の必要性

備考) 装置に衝撃など与えた場合光軸の調整が必要な場合
があります。

検出器 (UV-310B/3702B)

◎光源ランプ
処置) ①ハロゲンランプの点灯 ②クロマトグラムのノイズ
備考) 光源ランプの交換
◎フローセル
処置) クロマトグラムのノイズやコネクタからの液洩れ
備考) 分解洗浄又、交換

※ 寿命のあるパーツ一覧。

(保証寿命は1日8時間の使用に対して保証できる寿命でありあくまで目安となります)

項目	洗浄又は交換時期
タンクフィルタ	1年
ポンプシール	半年で交換
チェック弁	1年
インジェクタなどの摺動部品	
ロータシール、ステータスフェイス、ニードルガイド	1年
プレカラム	圧力上昇時
カラム	分離の劣化時
フローセル	1年
UV光源ランプ	2000時間
電磁バルブ	2年